



▼着ぐるみを使って、犬との正しい触れ合い方を学ぶ子どもたち



県御船保健所と県動物管理センターの職員が「飼い主さんの理解を得て、手をグーにして犬の鼻先に持って行って匂いを嗅がせて、犬が怖がっていないければあごや首の横をなでてあげましょう」と、犬の着ぐるみを使って説明。また、「もし1匹でいる犬と出合ったら、目を合わせたりしゃべったりしないで、手を体の横につけて『電信柱』になってください」と、飼い主のいない犬への対応方法を指導しました。

## 犬への対応方法を学習

甲佐小学校で「動物のふれあい方教室」

7月17日（水）甲佐小学校（清村勢津子校長179人）で、「動物のふれあい方教室」が開催されました。

動物との触れ合いを通じて、豊かな感受性や命あるものを慈しむ心をはぐくむとともに、動物にかまれる事故などによる被害の防止を図ることで、人と動物が共に生きることが出来る地域をつくることを目的に、県が主催。同小の1・2年生49人が参加し、犬との正しい触れ合い方を学びました。

## 女子ソフトテニスが3連覇

上益城郡中学校総合体育大会

6月29日（土）・30日（日）益城町を主会場に、平成25年度上益城郡中学校総合体育大会が開催されました。

甲佐中学校（作田潤一校長266人）からは8種目に出場。女子ソフトテニスで団体3連覇を達成したほか、中窪知郁さん（3年・上揚区）と北野菜依さん（3年・船津区）が個人優勝。また、女子バレーボールチームが団体で、男子柔道81kg級で和田寛也くん（3年・下横田区）、女子剣道で西坂佳那子さん（2年・田原区）が個人でそれぞれ優勝しました。



▲団体3連覇を達成した甲佐中女子ソフトテニス



▲町役場を訪問する上益城地区保護司会御船分会

## 明るい社会を目指して

第63回社会を明るくする運動

7月8日（月）「第63回社会を明るくする運動」啓発パレードが行われました。

上益城地区保護司会御船分会（浦田博会長）が主催。同運動は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更正について理解を深め、明るい社会を築くことを目的として、全国で展開。7月は運動強調月間に当たることから、啓発パレードを実施し、御船町を出発して、本町、嘉島町、益城町を巡回しました。

本町を訪れた同会の一行35人は、町役場を表敬訪問。浦田会長が「過ちを犯した人の更正と、犯罪、非行のない住みよい社会を目指し、今後も活動していきます」とあいさつしました。

## 競歩でインターハイ出場

境慎太郎選手（上豊内区）

7月28日（日）～8月20日（火）、大分県を主会場に開催される平成25年度全国高等学校総合体育大会に、境慎太郎選手（上豊内区・熊本中央高2年）が出場します。

境選手は、5,000㍍競歩に出場。6月13日（木）に行われた全国高校陸上対校選手権南九州地区予選で3位になり、インターハイへの出場を決めました。境選手は「決勝に進出することが目標です」と、大会への意気込みを語りました。

境選手のインターハイでの健闘を祈ります。



▲決勝進出を目標に練習に励む境慎太郎選手



▲上益城農業協同組合が『ちやぐりん』を贈呈

## 農業や自然に親しんで

上益城農業協同組合が食農教育雑誌を贈呈

7月10日（水）町教育長室で、食農教育雑誌『ちやぐりん』の贈呈式が行われました。

同誌は、一般社団法人家の光協会が発行する月刊誌。上益城農業協同組合（梅田穰組合長）が、農業の大切さや自然との関わり、役割などについて、次世代を担う子どもたちの理解を深めることを目的に、町内の4小学校に合計79部を贈呈しました。

同組合の増本第一副組合長が「農業について知る機会が少ない子どもたちのために役立ててください」とあいさつ。赤星眞照町教育長は「子どもの健やかな成長に欠かせない農業や自然に親しんでもらうために活用します」とお礼を述べました。

## 伸びよう伸ばそう青少年

平成25年度甲佐町青少年健全育成町民会議



▲総会後に開催された研修では、(福)菊水学園理事長の松本孝一郎さんを講師に迎え、子どもの虐待を防ぐための講演会を開催

6月30日（日）町生涯学習センターで、甲佐町青少年健全育成町民会議の平成25年度総会が開催されました。

同会議（奥名克美会長）は、本町の未来を担う青少年の健全な育成を図ることを目的に、昭和60年に発足。育成部会、指導部会、啓発環境部会の3部会で構成され、キャンプや球技大会などのイベントや、教育パトロール、あいさつ運動などの青少年健全育成活動に取り組んでいます。

総会では、奥名会長が「青少年を社会のかけがえのない存在として成長・自立させるためには、行政、地域社会、各家庭の連携が重要」とあいさつしました。

総会後には研修として、(福)菊水学園理事長の松本孝一郎さんを講師に迎え、「子どもの人権を考える」と題した講演会を開催。松本さんは「自分が子どもから無視されたからという理由で子どもを無視する親もいるが、それも虐待。大人よりも子どもの方が無視されたことによるダメージが大きいことも知ってほしい」と話しました。